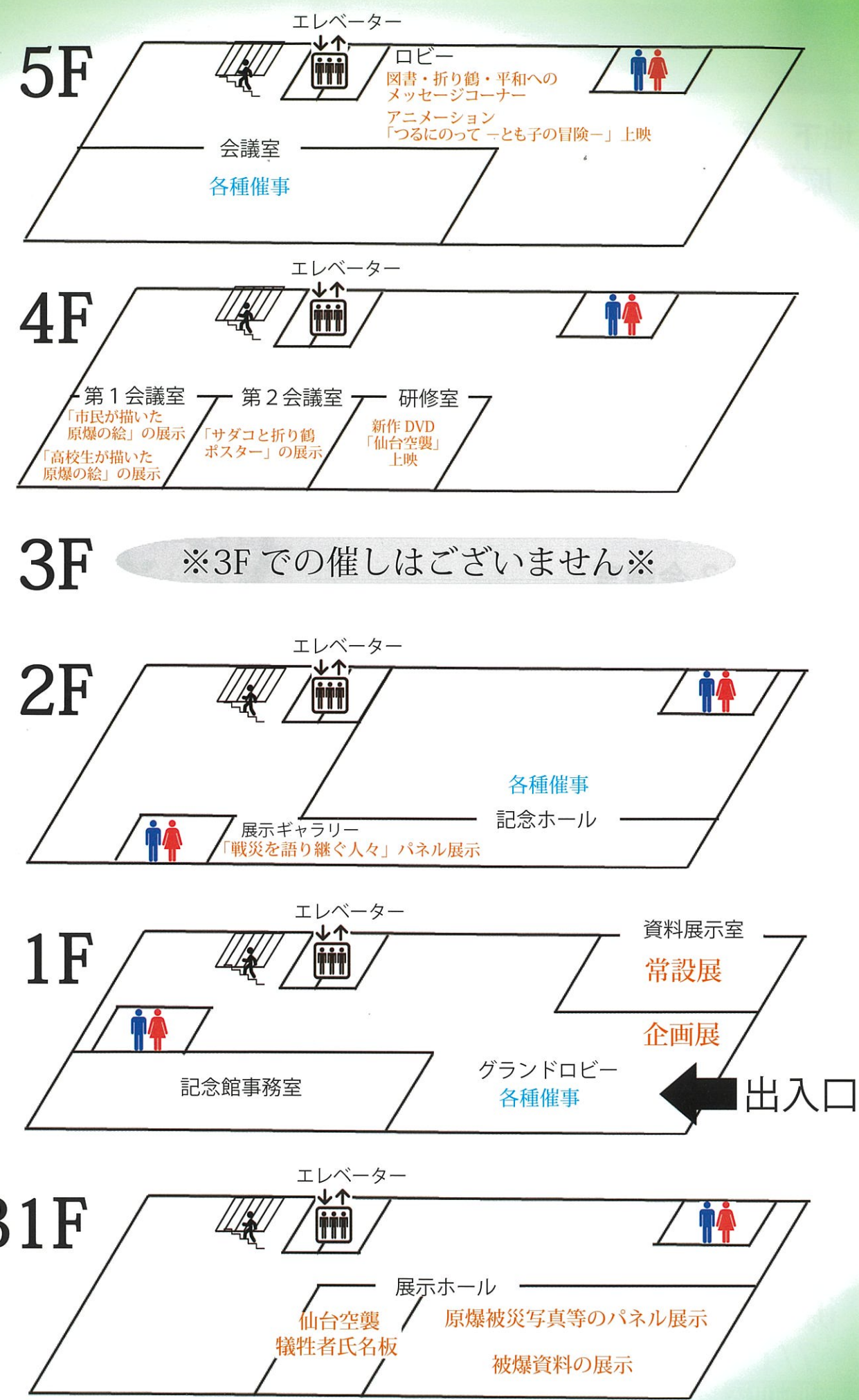


フロア案内図



1F グランドロビー 2F 記念ホール 5F 会議室 で行う「各種催事」は、内面の日程をご覧ください。

入場無料



令和5年度・・・仙台空襲から78年・・・

戦災復興展 / ヒロシマ原爆展

令和5年 7/7 - 7/17 [金] [月・祝] 9:00 - 17:00
最終入場 16:30



三輪車
寄贈 / 鎌谷 信男 氏



変形したガラス瓶
寄贈 / ジョン エジントン 氏



会場 仙台市戦災復興記念館
仙台市青葉区大町二丁目12番1号
電話: 022-263-6931

※内面に記載されている内容は、都合により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

- 市営地下鉄東西線「大町西公園駅」下車、東1番出口から徒歩約6分
- 市営地下鉄南北線「広瀬通駅」下車、西4番出口から徒歩約10分
- 市営バス「東北公済病院・戦災復興記念館前」下車、徒歩約5分

主催 / 仙台市・広島市
協力 / 仙台の戦災・復興と平和を語り継ぐ会 仙台・空襲研究会
仙台ひとまち交流財団・東北共立グループ(仙台市戦災復興記念館指定管理者)
後援 / 河北新報社 朝日新聞社仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞仙台支局 日本経済新聞社仙台支局
共同通信社仙台支社 時事通信社仙台支社 NHK仙台放送局 tbc東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ khb東日本放送
Date fm 仙台シティエフエムラジオ3 fmいずみ797 エフエムたいはく株式会社

お問い合わせ 仙台市青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課 TEL.022-225-7211(内線6131)、仙台市戦災復興記念館 TEL.022-263-6931



2階 記念ホール

の催し

定員
各270名
(先着順)

各種催しは申込不要
直接会場にお越しください
(※街歩きは要申込)

7/7 [金] 10:00 ～ 10:20 ～

オープニングセレモニー
ヒロシマ被爆体験証言会

7/8 [土] 10:00 ～

ヒロシマ被爆体験証言会



内藤 慎吾 氏

広島で被爆された内藤慎吾さんをお迎えし、ご自身の体験を語っていただきます。

内藤 慎吾 (ないとうしんご) 氏 6歳の時、爆心地から1.7km離れた自宅で被爆。
2022年(令和4年)から広島平和記念資料館の被爆体験証言者として活動を開始。

14:00 ～

講演「原爆ドームと宮城・仙台をつなぐもの」

広島平和記念資料館 菊柴 忍 氏

協力：近代仙台研究会

原爆ドーム(旧広島県物産陳列館)を設計したヤン・レツル氏は、その前に松島パークホテルも設計しています。レツルの建築を通して宮城県・仙台市と広島市の関りについて講演します。

7/9 [日] 14:00 ～

平和祈念コンサート

伊東 洋平 ゲスト: 幹 miki

仙台市内の子どもたち ほか

仙台市内の小学生711名からの「平和へのメッセージ」を基に伊東洋平氏が制作した平和祈念ソング「優しさの色の歌」を子どもたちとともに歌い継いでいきます。

7/15 [土] 14:00 ～

朗読でつづる《鎮魂の譜》vol.26

朗読グループ〈風〉

「今だから… もう一度ヒロシマナガサキを！」



7/16 [日] 14:00 ～

きらめく星のコンサート

きらめく星のコンサート実行委員会

市内で活動する11の合唱サークルによるコンサートです。

7/17 [月] 10:00 ～ 14:00 ～

映画「お母さんの被爆ピアノ」上映

(上映時間 113分)



壊滅的な状況の中で奇跡的に焼け残ったピアノ。被爆ピアノ…それを託された広島の調律師・矢川光則さんは、修理・調律、自ら4トントラックを運転して全国に被爆ピアノの音色を届けて回ること。被爆から78年を迎える今、ピアノの音色で被爆の記憶を伝えていきます。

1階 グランドロビー

の催し

7/7 [金] 11:30 ～

紙芝居「願いを七夕に」上演

百束 たき子 氏

7/8 [土] 13:00 ～

紙芝居「学童疎開」上演

百束 たき子 氏

空襲体験者発表

仙台の戦災・復興と平和を語り継ぐ会

7/9 [日] 11:00 ～

空襲体験者発表

仙台の戦災・復興と平和を語り継ぐ会

7/17 [月] 11:00 ～

空襲体験者発表

戦災復興記念館語り部ボランティア



M17 集束焼夷弾
イラスト：山本 達也 氏

資料展示室

常設展

仙台の街の誕生から戦災前までの仙台、戦時中の暮らしや空襲の様子、戦後の仙台の移り変わりについて、実物や模型、写真を交えてわかりやすく解説しています。

資料展示室前

企画展「ドキュメント・仙台空襲」

～たくさんのふしぎ～

仙台空襲についての「なぜ？」や世間の「言いつたえ」とは、本当はどうか？その答えをドキュメント風の展示にひそませました。クイズに答え、「たくさんのふしぎ」を一挙に解きましょう。

協力：仙台・空襲研究会

2階 展示ギャラリー

「戦災を語り継ぐ人々」パネル展示

「語り部」として活動している方々をフリーライターの菅井理恵氏が文を、写真家の宍戸清孝氏が写真を担当してパネルで紹介します。

パネル展

市内の各施設にて、戦災復興展に先駆けて、パネル展示を行います。

6/13 [火] ～ 7/17 [月]

宮城野区文化センター/若林区文化センター/太白区文化センター/広瀬文化センター

6/27 [火] ～ 7/3 [月]

泉区役所本庁舎

7/3 [月] ～ 7/6 [木]

仙台市役所本庁舎 1階ロビー



広島県商工経済会望楼から 撮影 / 林 重男 氏

地下 展示ホール

原爆被災写真等のパネルと被爆資料の展示

広島の実相や現在の核兵器の状況などについて説明したパネルとともに、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す実物資料(レプリカを含む)を展示します。

仙台空襲犠牲者氏名板の展示

4階 第1会議室

「市民が描いた原爆の絵」の展示

原爆による悲惨な状況を被爆者自らが描いた絵の複製画を展示します。

「高校生が描いた原爆の絵」の展示

広島市立基町高等学校の生徒が被爆体験証言者と共同で制作した原爆の絵の原画を展示します。

4階 第2会議室

「サダコと折り鶴ポスター」の展示

2歳で被爆し、10年後に白血病で亡くなった佐々木禎子さんの一生を通して、原爆被害の実相と平和の大切さを伝えるポスターを展示します。

4階 研修室

新作DVD「仙台空襲」上映

ループ再生(上映時間 15分)

5階 会議室

7/15 [土] 10:30 ～

講演「『記憶』の戦争と対話して」

フリーライター 菅井 理恵 氏

7/16 [日] 10:30 ～

講演「戦時下のくらしと仙台空襲」

郷土史家 石澤 友隆 氏

5階 ロビー

図書・折り鶴・平和へのメッセージコーナー

原爆や平和に関する本や被爆体験記を自由にご覧いただけます。また、来場者の方が鶴を折ったり、平和へのメッセージを記入できるコーナーを設置します。集まった折り鶴は広島の「原爆の子の像」に捧げます。

アニメーション「つるにのってーとも子の冒険ー」上映

被爆した少女“サダコ”と友達になったとも子を通して原爆の悲惨さと平和への思いを描いたアニメーション作品を上映します。

ループ再生(上映時間 27分)

街歩き～街中に残る「戦前」を訪ねて～

7/11 [火] 10:00 ～ 12:00

定員 15名程度

戦災復興記念館 TEL022-263-6931

事前申込(先着順)

6月20日(火) 午前10時より電話にて受付開始いたします。

コース

JRあおば通駅 改札前(集合)→仙台空襲爆撃中心点…西公園…→戦災復興記念館(解散)

案内人

斎藤 広通 氏(NHKカルチャー近代建築探訪講座 講師)

定期入れ



寄贈 / 船附 小子 氏

川の土手に横たわる半死半生の被爆者



作 / 若井 澈 氏

熱線を浴びた瓦



セーラー服



寄贈 / 瀬川 真澄 氏

佐々木禎子さんが折った折り鶴



寄贈 / 佐々木 繁夫 氏
佐々木 雅弘 氏